

予算決算常任委員会報告

令和7年9月25日

ただ今から、予算決算常任委員会の委員長報告を行います。

令和7年9月8日及び9日の午前10時から美浜町議会全員協議会室において委員12名及び議長の出席のもと本委員会を開催し、9月2日に本委員会に付託されました議案16件の審査を行いました。

当日は説明のため、町長、副町長、教育長、両統括幹、各課長、会計管理者及び生涯学習課参事の出席を求めました。

また、職務執行のため議会事務局長を出席させました。

以下、本委員会で審査された主な点について申し上げます。

議案第48号 令和6年度美浜町一般会計歳入歳出決算の認定について

総務課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

<決算の概要>

質疑：歳入合計122億9,906万6千円に占める原子力関係の割合はどうか。

回答：最終52.67%になった。当初予算時は61.5%の見込みであった。

質疑：令和5年度に比して、法人町民税が5億580万2千円増加しているがその要因は何か。

回答：電力関係企業の業績が総じて好調であり、加えて町の誘致事業で設立された事業者も好調であった。

<総務費>

質疑：行政ホームページ管理運営事業116万円であるが、コンテンツの更新などを含めて、住民に見て貰うための取り組みが足りないのではないかと。

回答：広報編集委員及びDX推進委員に対し、情報の分類や取り扱い、適切な更新を要請すると共に、関係課連携の下にホームページデザインの統一等の検討を進めている。

<農林水産業費>

質疑：内水面漁業振興事業1,179万円であるが、どんな成果があったのか。

回答：ウナギは、令和3年以降最高の漁獲量であった。シジミは高水温等の影響で減少傾向になり、従来の稚貝ではなく親貝を放流している。

質疑：いきいき農業サポートプラン推進事業627万円、新規就農支援事業1,163万円、未来に繋ぐふくいの農業応援事業1591万円、ふくいの農業「女性活躍」応援事業300万円など手厚い農業支援はされているが、農業人口や新規就農者は増えているのか。

回答：直近4年間で6名が新規就農者になった。

<商工費>

質疑：健康楽膳拠点施設運営事業1,577万円であるが、来訪者が少し減っているようだが、指定管理料1,250万円でも今後も継続できるのか。

回答：太田そば等の地域ブランドを活用したイベントの効果もあり、令和6年度は黒字化にできた。今後もそうした連携・展開を進めていく。

質疑：同事業において、施設来訪者が徐々に減少している要因をどう考えるか。

回答：検討委員会では、やはり2年前にできた「若狭美浜はまびより」の影響は否定できず、すみ分けをしっかりと考える必要があると考えている。

なお、県の第2園芸カレッジ計画が進んでおり、その事業との連携も深めて事業展開していきたい。

質疑：北前船日本遺産活用事業281万円であるが、この殆どが関係団体への負担金で、日本遺産に認定はされたが負担金を支払うのみになっている。今後の展開をどう考えているのか。

回答：昨年度、北前船日本遺産の認定をいただいた。

これからは日本遺産を活用していくことが必要なため、推進協議体制を整え、先進地視察や研修を行い、基本構想をつくる必要があると考えており、令和7年度はその費用を計上している。

＜土木費＞

質疑：老朽危険家屋等対策事業349万円であるが、これは空家2軒と倉庫・蔵等1軒の解体費用に過ぎないが、町内には老朽危険家屋がどの程度あるのか。

回答：現在、特定空家または準特定空家に指定されている建物は37軒ある。

当補助制度は令和7年度末で終了する予定であり、現在多くの応募が来ているので、今後も更に解体して頂ける様に進めていきたい。

＜教育費＞

質疑：東地区プール管理事業147万円であるが、中学校のプールを含めて気温35℃以上になると閉鎖ということで、殆どの日が使用できなかった。35℃以上でもプールが使える方法はないのか。

回答：今年は各プール10日間ほど開放を予定していたが、3日間程度しか開放できなかった。現在は7月末からお盆前までを開放期間としているが、開放時期をずらすことや、他市町のように夕方の時間帯に開放するなど、運営方法の工夫について検討が必要と考えている。

＜定額資金運用状況＞

質疑：佐竹良三郎奨学育英基金であるが、ニーズはあると思うが利用者が少ないとのことだが、貸付額を増額する等の計画はないのか。

回答：この2年間は新規の利用者がいない状況であるため、今年度中に、貸付額や返還期間などの見直しを行う予定をしている。

議案第49号 令和6年度美浜町診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について

健康福祉課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
特に報告すべき質疑はありませんでした。

**議案第50号 令和6年度美浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
の認定について**

住民環境課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑はありませんでした。

**議案第51号 令和6年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算
の認定について**

住民環境課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑はありませんでした。

**議案第52号 令和6年度美浜町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
について**

健康福祉課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑：平成27年度～令和6年度の要介護認定者数の推移を見ると、要支援1と
要介護1が増え、要支援2と要介護2が減っている。国が医療保険費用を
抑制する方向にあると聞くが、認定基準や認定作業にその影響はないのか。
回答：要介護の認定作業は、認定調査員が対象者の調査を行い、その結果を所定
のシステムに入力すると認定レベルが自動で出力され、その後の介護認定
審査会で医師等の専門見地を加味して決定するので、そのような調整はで
きない。

**議案第53号 令和6年度美浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
について**

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
特に報告すべき質疑はありませんでした。

**議案第54号 令和6年度美浜町産業団地事業特別会計歳入歳出決算の認定
について**

産業政策課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑はありませんでした。

**議案第55号 令和6年度美浜町住宅団地事業特別会計歳入歳出決算の認定
について**

土木建築課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑はありませんでした。

議案第５６号 令和６年度美浜町道路用地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について

土木建築課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑はありませんでした。

議案第５７号 令和６年度美浜町上水道事業会計決算の認定について

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑：令和５年度に比べて、令和６年度の年間配水量が約１６％増加しているのに対して、年間給水量は約１％減少しているが理由は何か。
回答：令和６年度は町内で漏水が多かった。調査と対策を行い、現時点ではバランスは保たれているが全ては把握できておらず、継続して対応していく。

議案第５８号 令和６年度美浜町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑：損益計算書を見ると、下水道使用料収入１億５千８百万円に対し営業費用が５億４千万円で、３億８千万円の営業損失になっており、営業外収益として、一般会計からの繰入金４億４百万円を補填して純利益１億５千万円を計上している。この様に下水道事業には大きな繰入金が必要であり、充当できる財源を確保しておく必要があるという理解でいいか。
回答：概ねそういうことである。
質疑：上水道会計に比べ下水道会計のキャッシュフローが少なく、イレギュラーがあるとショートする危険性があると思うが、対策は検討しているのか。
回答：一般会計からの繰入金については、今後とも財政当局と協議していく。
また、緊急時には一時借入れ等を含めて対応していくことになる。

議案第５９号 令和７年度美浜町一般会計補正予算（第２号）

総務課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

<総務費>

質疑：美浜町役場包括業務委託料１，０６４万４千円であるが、内容は何か。
回答：育児休暇、病気休暇、退職等により緊急的に職員が不足した場合、業務の振り分けや会計年度任用職員の採用等では対処できない場合に、派遣会社に役場の業務を委託する下期分の費用であり、すでに住民環境課、税務課及び土木建築課において主に窓口業務を担当頂いている。
質疑：セキュリティの面、特に個人情報の漏洩等には十分配慮すべきだと思うが考えを聞きたい。
回答：業務委託契約書の中で守秘義務のことをうたい、派遣就労者にはしっかり説明してから業務についてもらっている。
質疑：パソコン購入費１，５７０万８千円であるが、会計年度任用職員用のパソコンということであるが、総台数とＣＰＵ・メモリー等の性能仕様を聞き

たい。

回答：台数は会計年度任用職員分の６８台で、主たる目的はWindows 11への更新である。性能的には正職員のものと遜色ない。

質疑：美浜ふるさと納税推進事業５，７８２万３千円であるが、１０月１日から中間事業者のポイント付与が禁止になるが、その影響をどう見ているか。

回答：過去にも年度途中の制度変更による駆け込み需要があったが、年末には従来通りの寄付があった。ふるさと納税は年々伸びており、今年度８月末までも昨年を上回っている。今後とも継続的なPR等を行うが、ポイント付与禁止による大きな落ち込みは想定していない。

<商工費>

質疑：団体旅行受入事業者育成事業８９９万１千円であるが、町内大型飲食施設の倒産への対応施策だと思うが、この内の８１０万円がエージェント手数料割引負担金である。これはどういう内容か。

回答：ここにいうエージェント手数料とは、大手観光業者等（エージェント）がツアー等を計画した場合に、ツアーの昼食を引き受けた飲食業者が、手数料としてエージェントに支払う料金で、それを補助して新規飲食業者の参入を促す施策である。

質疑：この施策は、大型飲食施設の倒産に対する対症療法としては有効だと思うが、根本対策になるとは思えない。民間任せでなく、今後行政も参画して立て直しを図る考えはあるのか。

回答：本件は、当町の観光施策の重要な岐路になると認識している。現在、破産管財人が継承事業者を探しており、当面はその経緯を注視したい。三方五湖エリア全体の観光に関わるため、若狭町にもしつかり情報連絡する。

質疑：商工業振興費として、国、県の財源を含めて、企業誘致助成事業２億円、植物工場立地促進事業６億９，４３９万８千円が計上されているが、これら事業の費用対効果の関係を知りたい。

回答：当事業は雇用の確保等を主目的にしており、町の補助金としては２億円で誘致した植物工場を例にとると、町内雇用２０名程度を見込んでいる。また費用対効果の視点では、６年間で固定資産税１億７千万円、住民税３千万円の町税収入が見込まれ、町としては約６年で回収できることになる。

<教育費>

質疑：部活動地域移行推進事業４６９万３千円であるが、その中に委託料４５８万６千円が計上されているが、その予算で何団体に委託するのか。

回答：５団体ほどを計画しており、１０月以降の半年分として計上している。国や県の補助基準に基づき算定している。

質疑：学校での部活に比べて経済的な負担が増え、部活をやりたい子供がやれなくなる懸念があるがどう考えるか。

回答：これまで保護者から徴収していた学校での部活動費用は、地域移行後は地

域クラブに支払う形で充当することになる。保護者アンケートでも経済的負担や移動手段に対する不安の声があり、課題として把握している。検討委員会を立ち上げたので、その中で保護者負担のあり方や移動手段の確保などの課題について検討していく。

議案第60号 令和7年度美浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
会計管理者兼税務課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑はありませんでした。

議案第61号 令和7年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
住民環境課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑はありませんでした。

議案第62号 令和7年度美浜町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
健康福祉課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑はありませんでした。

議案第63号 令和7年度美浜町住宅団地事業特別会計補正予算（第1号）
土木建築課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑はありませんでした。

以上の審査を終え、委員会採決を行いました結果を報告いたします。

議案第48号 令和6年度美浜町一般会計歳入歳出決算の認定について
は賛成多数をもって認定することに決しました。

議案第49号 令和6年度美浜町診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第50号 令和6年度美浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第51号 令和6年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第52号 令和6年度美浜町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第 5 3 号 令和 6 年度美浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第 5 4 号 令和 6 年度美浜町産業団地事業特別会計歳入歳出決算の認定について

は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第 5 5 号 令和 6 年度美浜町住宅団地事業特別会計歳入歳出決算の認定について

は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第 5 6 号 令和 6 年度美浜町道路用地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について

は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第 5 7 号 令和 6 年度美浜町上水道事業会計決算の認定について

は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第 5 8 号 令和 6 年度美浜町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

は全員賛成をもって認定することに決しました。

議案第 5 9 号 令和 7 年度美浜町一般会計補正予算（第 2 号）

は賛成多数をもって承認することに決しました。

議案第 6 0 号 令和 7 年度美浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）

は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第 6 1 号 令和 7 年度美浜町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）

は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第 6 2 号 令和 7 年度美浜町介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）

は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第 6 3 号 令和 7 年度美浜町住宅団地事業特別会計補正予算（第 1 号）

は全員賛成をもって承認することに決しました。

以上のとおり審査を終了し、午前１１時１９分本委員会を閉会しました。
これをもって、予算決算常任委員会の委員長報告を終わります。